



平成 28 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 豊 商 事 株 式 会 社
 代表者の役職名 代表取締役社長 安 成 政 文
 (JASDAQ・コード番号8747)
 問 合 せ 先 専務取締役管理本部長 多々良 孝之
 電 話 番 号 (0 3) 3 6 6 7 - 5 2 1 1

平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結及び個別業績見通しに関するお知らせ

平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）の連結及び個別業績につきましては現在集計中ですが、決算の概要がまとまりましたので速報値としてお知らせいたしますとともに、前年同期実績と比較して差異が生じる見込みですので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績速報値及び業績の差異

(1) 連結

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益又は 営業損失 (△)	経常利益又は 経常損失 (△)	親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失 (△)
当第 2 四半期連結累計期間速報値 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間) (A)	1,659	△369	△299	△310
前 年 同 期 実 績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間) (B)	2,544	284	299	669
増 減 額 (A - B)	△885	△654	△599	△979
増 減 率 (%)	△34.8	—	—	—
(参考) 平成 28 年 3 月期実績	4,456	83	114	447

(2) 個別

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益又は 営業損失 (△)	経常利益又は 経常損失 (△)	四半期(当期)純利益 又は純損失 (△)
当第 2 四半期個別累計期間速報値 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間) (A)	1,674	△316	△214	△222
前 年 同 期 実 績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間) (B)	2,397	177	212	604
増 減 額 (A - B)	△722	△493	△427	△827
増 減 率 (%)	△30.1	—	—	—
(参考) 平成 28 年 3 月期実績	4,283	5	69	382

2. 差異が生じた理由

(1) 連結業績見込み

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）においては、「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」に即した金融政策の継続や、公共投資の進捗などを支えに、穏やかな回復基調ではじまりましたが、6月の英国のEU離脱による急速に進んだ円高など不透明な要素を抱え、8月には事業規模28兆円超の経済対策を閣議決定しましたが、景気を押上げるにはまだ不透明な面もあります。一方、世界経済は、堅調な個人消費による米国経済の回復が継続しているものの、英国のEU離脱に伴う先行き不透明感や中国経済の減速により、当面力強さに欠ける状況が続く見込みであります。このような環境のもとで、商品先物取引の総売買高は896千枚(前年同期比8.7%減)及び金融商品取引等の総売買高は1,119千枚(前年同期比41.6%減)となり、受取手数料は1,657百万円(前年同期比30.2%減)、売買損益は0.7百万円の損失(前年同期は161百万円の利益)となり、営業収益1,659百万円(前年同期比34.8%減)、経常損失299百万円(前年同期は299百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失310百万円(前年同期は669百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)を計上する見込みであります。

(2) 個別業績見込み

個別業績の対比につきましては、連結業績見込みと概ね同様でありますので、上記連結業績見込みをご参照ください。

以 上